

VI. ごみ処理施設

1. 処理場の経過

昭和38年2月地方自治法第284条に基づき一部事務組合(泉大津市和泉市清掃組合)を発足し、両市のごみ及びし尿の共同処理を行ってきましたが、昭和41年5月隣接する高石市の加入に伴い、構成三市の広域的下水道処理を含めた一部事務組合「泉北環境整備施設組合」と改称しました。なお、平成26年4月からは下水道事業を組合市に移管し、現在は構成三市のごみ及びし尿の処理を行っています。

2. 構成三市の人口及び面積(平成31年3月31日現在)

市名	人口	世帯数	面積
泉大津市	74,659人	34,284戸	13.56k㎡
和泉市	185,890人	78,823戸	84.98k㎡
高石市	57,747人	25,628戸	11.30k㎡
合計	318,296人	138,735戸	109.84k㎡

3. 泉北環境整備施設組合事業所の施設名、住所及び連絡先

〒594-0001

泉北クリーンセンター：和泉市舞町87番地

TEL 0725-41-2030

FAX 0725-41-2115

〒594-0001

エコトピア泉北：和泉市舞町87番地

TEL 072-273-3331

FAX 072-273-3332

〒594-1154

最終処分場：和泉市松尾寺町1876番地

TEL 0725-54-2474

〒592-0013

事務局：高石市取石6丁目9番40号

TEL 0725-46-0150

FAX 0725-46-0800

4. 処理施設の概要

区分	ごみ焼却施設		粗大ごみ 処理施設	ごみ 焼却施設 5号炉	資源化 センター	
	1号炉	2号炉				
都市計画面積	42,407.38m ²					
延床面積	25,967.08m ²			8,897.39m ²	3,182.13m ²	
工事	着工	平成11年8月		昭和63年6月	平成26年10月	
	竣工	平成15年3月		平成3年3月	平成28年3月	
処理方法	全連続燃焼式焼却炉 (ストーカ式)		併用設備 (備考)	全連続燃焼 式炉	磁選機付 手選別	
処理能力	150t/24h	150t/24h	40t/5h	150t/24h	25t/5h	
建設費(千円)	20,370,000		1,890,000	4,300,000	1,339,148	
設計・施工	(株)タクマ			(株)タクマ	設計 環境技術研究所 建築施工 株式会社 機材施工 極東開発工業株式会社	
備考	※排ガス処理設備 2段バグフィルター×2基 (1段) 51,000m ³ /h ろ布414本 (2段) 54,000m ³ /h ろ布546本 ※発電設備 出力 9,300kw 単気筒横置多段衝動式タービン ※余熱利用設備 循環温水量 45t/h (サボール) ※集合煙突 (1・2・5号炉) 高さ 89m ※ごみピット容量 8,333m ³ ※緑地緩衝帯 7,263.79m ²		※不燃粗大ごみ処理設備 高速衝撃剪断回転式 22t/5h ※可燃粗大ごみ処理設備 低速2軸回転式 18t/5h		※排ガス処理設備 電気集塵機 ↓ 湿式洗浄装置 ↓ バグフィルター装置 ※ごみピット 容量 4,600m ³	処理能力 25t/5h 缶/ビンライン 17t/5h プラ容器ライン 8t/5h

5. 最終処分場

名称	敷地面積	処理方法	処理能力	設計・施工・工事
松尾寺山 最終処分場	48,471 m ²	準好気性埋立	410,430 m ³	設計：日本環境工学設計事務所 施工：前田建設工業株式会社 工事着工：平成3年12月 工事竣工：平成5年3月